



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443



ホームページ



原発再稼働ストップ

— 高齢者の医療・介護・人権を守る2025年に—

歳重ね医療・介護の必要度増す

県内の医療状況

新潟県の医療を支えている県立病院や厚生連病院の経営危機が報じられています。どちらも巨額の赤字を計上し、経営危機に直面しています。医師数が少ない中で医師の働き方改革が実施され、看護師をはじめとする医療従事者も少ないという県内事情の中で、病床削減が進んでいます。医療現場は厳しさが増し、経営改善は待たなしの課題となっています。

長岡の医療状況

長岡赤十字病院、厚生連長岡中央総合病院、立川総合病院でも経営状況は



日赤病院ヘリポートに待機するドクターヘリ

厳しさを増しているといえます。診療科の縮小などこれまで通りの医療が提供できないなど、困難な課題に直面しています。

各病院の努力と長岡市医師会、長岡市の緊密な話し合いの中で、救急病院体制など維持されていますが、状況は大変厳しいとのこと。市民の命、医療、健康、介護を守るためにこれからどうしていくか、市民の知恵の出どころです。

診療報酬の緊急の引き上げがどうしても必要

政府は長年医療費抑制策を続けてきました。物価高騰が続ぎ、医療資材も光熱費も値上がり、どの病院でも経営が大変です。大幅な診療報酬の引き上げがどうしても必要です。

財源はある。お金の使い方が問題なのです。

石破首相は国民の生活を顧みることなく、岸田内閣が決めた防衛費増大にまっしぐら。年5兆円を8兆円

に増やし、基地強硬化の地下化工事など推進。村上市では分娩を扱う病院がなくなるなど大変な事態に直面しています。誰ももが不安なく医療を安心して受けることができるためにこそお金を使うべきではないでしょうか。

旧市街の市民にはなじみの水道タンク。ほんとに美しいですね。見ているだけで心が癒されます。

長岡大花火大会の観覧席に行くときに、水道タンクのわきを通り、信濃川の土手を歩きます。下から見上げる水道タンクは雄大で、元気をもらいます。いいなあ。

2キロにわたって信濃川を照らすフェニックス大花火。土手を埋めた大観衆は一齐に拍手拍手の大喝采。いよっ日

遠藤れい子の笑顔でファイト

本一！もちろん三尺玉も日本一！。長岡っいいなあ。

美しい長岡の風景①



(撮影：竹島良子さん)

- ①雪の水道タンク
- ②長岡大花火大会・フェニックス
- ③夜の水道タンク

夏の参議院選挙、日本共産党の躍進で政治を変えましょう

日本共産党は日本経済を支えるために裏付けある財源をセットで提案しています。日本共産党の躍進で政治を変えましょう。